

NO 48

研究課題名	ガンマナイフ治療後の前庭神経鞘腫の聴力低下に対しステロイドを用いた経験
倫理委員会承認番号	305
当院の研究責任者（所属）	中崎 清之（脳神経外科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	前庭神経鞘腫（VS）のガンマナイフ治療(GKS)後の聴力低下に対するステロイド使用の意義を調べる。
調査データの該当期間	2009年1月～2023年12月
研究の方法（対象者）	当院で前庭神経鞘腫（VS）のガンマナイフ治療を受けた患者のうち、聴力が患側50dB以下のもの
研究の方法（使用する情報）	性別、生年月、初回治療日、病変の場所、治療歴、ガンマナイフ治療データ、転帰 など
試料／情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	